

高岡高等商業学校
富山大学経済学部
富山大学経営短期大学部
富山大学大学院経済学研究科

関東地区
同窓会

関東越嶺会会報

KANTO ETSUREIKAI

第65号

総会及び懇親会

ご案内

関東越嶺会設立96周年[令和8年度]

日時 令和8年(2026年)
9月26日(土)
12時～14時30分
昼間開催(テーブル着席)

会場 『富山県赤坂会館』1階 港区赤坂7-5-51 Tel. 03-3816-4747
青山一丁目駅(銀座線、半蔵門線、大江戸線)下車徒歩8分
青山通り(国道246号線)を赤坂見附方向へ高橋は清翁記念公園を過ぎて
草月会館の手前を右折、坂道を下る、赤坂見附駅からは徒歩12分

来賓 経済学部 唐渡 広志 教授(評議員)(計量経済学・データサイエンス)
越嶺会 伍嶋 二美男 会長(学部30回)[あいの風とやま鉄道 代表取締役社長]
工学部同窓会(仰岳会関東支部) 薬学部同窓会(富山薬窓会首都圏支部) 他

学部情報/ミニ講演 唐渡 広志 教授

演題: 地域の未来をつくる経済学部へー2040年社会と文理融合が拓く新しい学びのかたちー

要旨: 2040年の日本社会は、人口減少、地域縮小、AI・自動化の進展など、複数の変化が同時進行する「複雑系社会」へと向かっています。文科省は文系人材の過剰を予測しており、従来型の文系教育は大きな転換点を迎えています。しかし、経済学部は本来、市場分析・モデル思考・政策設計を通じて社会課題を解く「文理融合型の学問」です。地方国立大学の経済学部は、地域の企業・自治体と連携しながら、データ人材育成、学び直し支援、県内への人材輩出を担う地域の知的インフラとして再定義されつつあります。本講演では、2040年社会の構造変化を踏まえ、経済学部がどのように教育を進化させ、地域の未来を支える人材を育てていくのかを、同窓生の皆様への敬意を込めてお話しします。

会費 〈男性〉7,000円 〈女性〉6,000円 若手会員対象(卒業後10年間)3,000円
(対象)学部65回(2017年卒)～74回(2026年卒) 大学院25回(2017年卒)～34回(2026年卒)
出席回答後、前日・当日キャンセルの場合、後日、5,000円(男性)、4,000円(女性)お支払い頂きます。

出欠 同封のハガキあるいはQRコード(ページ右)でご連絡願います。(締切日9月16日)

連絡先 代表幹事 林 明宏(学部28回) Tel.090-4886-0327 e-mail utanokami682@gmail.com
(出席回答後の変更連絡、直前での出席の連絡先)



ご挨拶 関東越嶺会 会長 飯塚 修(学部25回)

関東越嶺会会員の皆様、日頃は当会の運営にご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、同窓会とはいったい何でしょう?富山大学での社会学によれば、同窓会はゲマインシャフト(私的集団)であって、ゲゼルシャフト(公的集団)ではありません、親睦団体です。

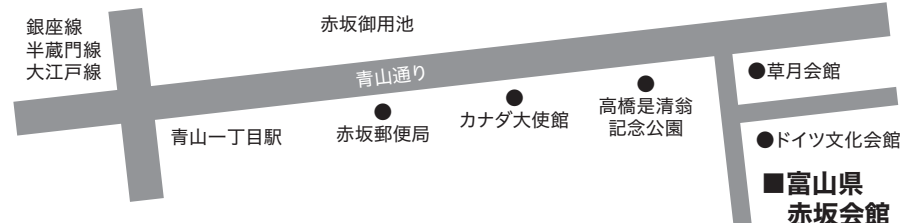
会社などと違い、指示命令で動くものでなく、各会員の自由意思が主体です。(とはいえ、規約など基本ルールはあります。)

なので、各会員のそれぞれの思いでお気軽に先ずはご参加ください。懐かしの顔に会うか、五福キャンパスを語るか、これからのAIの話しをするか、自由です。

今回回報6ページで、学部32回の山本康二さんが、今後の同窓会について提言されています。各課題はあるものの、先ずは会員が結集しないことには話が進みません。ぜひ、関東のイベントにご参加いただき、同窓会の活性化にご支援ください。

『富山県赤坂会館』案内地図

赤坂見附駅→



富山県赤坂会館 正面

年会費納入のお願い

☆当会の運営資金は皆様の年会費が頼りです!

会員各位におかれましては1口以上の年会費の納入をお願い致します。

- 一口 3,000円以上
- 未納の方は同封の振込用紙にて、または郵便局窓口の用紙にて。
- 口座番号 00100-5-371037 名義『関東越嶺会』

住所移転等は越嶺会事務局までお届けください。

勤務先変更も必ずお届けください。ご本人からのお届けがないといつまでも変更されません。

〒930-8555 富山市五福3190
富山大学経済学部に 越嶺会事務局
Tel.076-445-6411 Fax.076-445-6419
e-mail : etsurei@eco.u-toyama.ac.jp
Webページ <http://www3.u-toyama.ac.jp/etsurei/>

総会議案

【1号議案-1】 事業報告と事業計画

会長 飯塚 修(学部25回)

内 容	2025年(令和7年)度実績 2025-6-1～2026-5-31		2026年(令和8年)度計画・案 2026-6-1～2027-5-31	
総会及び懇親会	2025-9-20(土) 12時00分開始	富山県赤坂会館 来賓含め39名 唐渡広志経済学部教授	2026-9-26(土) 12時00分開始	富山県赤坂会館 唐渡広志経済学部教授
講演会及び新年会	2026-1-31(土) 12時00分開始	東京富山会館 来賓含め30名 講師は以下 山本康二氏(学32) 学校法人河合塾	2027-1-30(土) 12時00分開始	富山県赤坂会館 講師未定
各回幹事会	2025-6-21(土) 11時30分開始	「ラ・ラナリータ」 アサヒ本社ビル22階(墨田区吾妻橋)	2026-6-20(土) 18時00分～	富山県赤坂会館 常任幹事以上役員
役員会	2025-10-25(土) 11時30分開始	常任幹事以上役員「喜山倶楽部」 日本教育会館9階(千代田区一ツ橋)	2026-10-17(土) 11時30分開始	富山県赤坂会館 役員(名簿記載)
関東越嶺会 会報	2025-8-中旬	第63号 総会案内、交流会・親睦会案内	2026-7-中旬	第65号 総会案内・議案書、運営状況 交流会・親睦会 報告及び案内
	2025-12-上旬	第64号 講演会・新年会案内	2026-12-上旬	第66号 講演会・新年会案内

【1号議案-2】 交流会・親睦会

内 容	2025年(令和7年)度実績		2026年(令和8年)度計画・案	
五福会 (ビジネス異業種交流会) 越嶺会+工・薬・理	2025-11-19(水) 18時30分～	第45回 富山県赤坂会館 22名 田中仁志氏(理学部1990年卒)	2026-11-11(水) 18時00分～	第47回 富山県赤坂会館 講師担当:理学部
	2026-5-13(水) 18時30分～	第46回 富山県赤坂会館 27名 中西憲幸氏(薬学部1973年卒)	2027-3月(水) 18時00分～	第48回 富山県赤坂会館
バーディー会 (ゴルフ親睦会)	2025-10-29(水)	第60回 鎌ヶ谷カントリークラブ 13名	2026-10-1(木)	第62回 鎌ヶ谷カントリークラブ
	2026-4-16(木)	第61回 紫カントリークラブあやめ36西 12名	2027-4-(月)	第63回 コース未定
eワイン会 (お酒と料理の親睦会)	2025-10-11(土)	第39回 丸の内アントワープセントラル 10名	2026-10-3(土)	第41回 吉池食堂(御徒町)12時～
	2026-4-4(土)	第40回 東京MT八重洲Flows Grill Bar 12名	2027-4月(土)	第42回 会場等未定
eトモ会 (若手会員の親睦会)	2025-秋	第30回 開催実績なし	2026-秋	第30回 日程・場所等未定
	2026-春	第31回 開催実績なし	2027-春	第31回 日程・場所等未定
名所歴訪会	2025-11-15(土) 14時～	第17回 成城学園前周辺 猪股邸庭園 7名 山田家、成城コルティ梅の花	2027-(令和9年予定)	第19回 日程・場所等未定
	2026-3-27(金) 11時～	第18回 浅草エリア花見 墨堤桜並木 9名 神谷Bar、向嶋芸妓茶屋、常寿し	2027 or 2028 (令和9or10年予定)	第20回 日程・場所等未定

【3号議案】 役員改選

(2号議案は3ページに記載しました。)

令和8年度役員名簿 各回幹事会(2026.6.20)の審議・決定により更新しました。

役 職	氏 名	卒回	役 職	氏 名	卒回	役 職	氏 名	卒回
会長	飯塚 修	学部25	常任幹事	平方 睦男	学部23	常任幹事	立田 征夫	短大5
副会長	塚 光雄	学部11	//	宇波 浩	学部24	顧問	折橋 禮一	学部2
//	永井 雅律	学部21	//	宮下 佳藏	学部25	//	渡邊 慶孝	学部14
//〈新任〉	立田 征夫	短大5	//	高須 康之	学部26	//	福田 哲郎	学部18
監事	村山 修	学部25	//	前田 昭夫	学部27	五福会 会長	西垣 栄一	学部28
//	西垣 栄一	学部28	//	宮村 敬治	学部30	バーディー会 世話人	石川 富洋	学部25
会計	柿本 浩和	学部31	//	西能 徹哉	学部31	eワイン会 世話人	村山 修	学部25
//〈新任〉	西能 徹哉	学部31	//	伊東 春生	学部33	// 副世話人	長岡 恵子	学部58
代表幹事	林 明宏	学部28	//	鈴木 造	学部37	eトモ会 世話人	山本 康二	学部32
副代表幹事	山本 康二	学部32	//	鎌仲 昌彰	学部37	// 副世話人	井上 瑛晶	学部63
//〈新任〉	井上 瑛晶	学部63	//	新川 兼史	学部40	名所歴訪会		
常任幹事	塚 光雄	学部11	//	三浦 徹	学部55	// 世話人(新任)	森 秀貴	学部28
//	飯田 捷政	学部12	//	長岡 恵子	学部58	// 副世話人	宮下 佳藏	学部25
//	今井 修一	学部19	//	井上 瑛晶	学部63			

退任:副会長[大松日出夫(5)、檜崎進(短5)] 会計[草野圭司(28)] 名所歴訪会世話人[長谷川健郎(18)]

- 〈規約 関連条項〉第6条 会長及び監事は総会において選任する。
第7条 副会長、代表幹事、常任幹事及び会計は、会員の中から会長が選任し総会に報告する。
第8条 各回幹事及び副幹事は各回会員の互選により選任する。
第9条 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

柿本 浩和(学部31回)

(単位 円)

収入の部					支出の部				
項 目	令和6年度 実績	令和7年度 計画	令和7年度 実績	令和8年度 計画	項 目	令和6年度 実績	令和7年度 計画	令和7年度 実績	令和8年度 計画
各回幹事会等会費	84,000	100,000	79,000	90,000	各回幹事会等費用	164,960	170,000	136,382	90,000
総会懇親会会費	153,000	250,000	268,000	250,000	総会懇親会費用	212,649	230,000	222,140	240,000
講演会新年会会費	138,000	250,000	212,000	250,000	講演会新年会費用	180,569	230,000	191,103	210,000
小計1	375,000	600,000	559,000	590,000	小計1	558,178	630,000	549,625	540,000
年会費(合計)	349,000	380,000	372,000	380,000	事務印刷費	216,075	220,000	234,940	248,000
受取利息	215		1,171	0	郵送費	20,678	22,000	19,564	20,000
					会議費	0	10,000	0	0
					雑品費	0	0	0	0
					事務用品費	418	0	0	0
					新規会員開拓費	0	20,000	0	0
					年会費収納手数料	20,242	21,000	12,274	15,000
					振込手数料	11,330	12,000	10,890	12,000
					県人会年会費等	31,500	65,000	64,800	53,500
					五福会補助	20,000	20,000	20,000	10,000
					バ・ディ-会支援	20,000	20,000	20,000	10,000
					eワイン会支援	20,000	20,000	20,000	10,000
					eトモ会支援	0	20,000	0	20,000
					名所歴訪会支援	20,000	20,000	20,000	10,000
					慶弔費他予備費	0	10,000	10,000	10,000
小計2	349,215	380,000	373,171	380,000	小計2	380,243	480,000	432,468	418,500
					当年度収支差額	-214,206	-130,000	-49,922	11,500
合計	724,215	980,000	932,171	970,000	合計	724,215	980,000	932,171	970,000

監查報告

借方の部		貸方の部	
現金	99,943	〈前年度繰越金〉	1,923,259
普通預金(三菱UFJ銀行)	889,341		
振替預金(郵便局)	884,053	〈当年度収支差額〉	-49,922
合計	1,873,337	合計	1,873,337

上記報告について会計帳簿、証票、通帳等を監査した結果、すべての内容と処理は正確かつ妥当と認めます。

令和8年6月20日

監事 村山 修(学部25回) 印

監事 西垣 栄一(学部28回) 印

会計 草野 圭司 (学部28回)

柿本 浩和(学部31回)

卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	卒回	人数	金額
高商			7			18	9	67,000	29	2	12,000	40	1	5,000	51	1	6,000
			8	4	9,000	19	3	15,000	30	2	4,000	41	1	2,000	52		
高商計	0	0	9			20	1	2,000	31	3	28,000	42			53	1	6,000
			10	1	3,000	21	3	9,000	32	2	4,000	43			54		
卒回	人数	金額	11	2	11,000	22	2	8,000	33	1	2,000	44			55		
学部1	1	2,000	12	2	5,000	23	3	10,000	34	1	5,000	45	1	2,000	56		
2	1	2,000	13	1	2,000	24	1	2,000	35			46			57		
3			14	2	10,000	25	6	20,000	36			47			58	1	3,000
4			15	2	9,000	26	1	3,000	37			48			63	1	2,000
5	6	20,000	16			27	3	15,000	38	1	3,000	49			学部計	85	346,000
6	3	14,000	17	2	4,000	28	7	20,000	39			50					

昨年度実績(令和6年度)	106名	349,000円
--------------	------	----------

昨年度(令和5年度)実績 392,000 (105名)

学部5回	伊藤 孝子	10,000	学部18回	長谷川健郎	33,000	学部25回	村山 修	5,000	学部51回	福田 公人	6,000
学部6回	中島 正彦	10,000	学部18回	盤若 義一	10,000	学部27回	角 昌佳	10,000	学部53回	西 晴子	6,000
学部11回	伊藤 寿彦	6,000	学部18回	福田 哲郎	5,000	学部28回	西垣 栄一	5,000	短大4回	藤岡 勲	5,000
学部11回	塚 光雄	5,000	学部19回	今井 修一	10,000	学部29回	吹澤 尚彦	10,000	短大5回	檜崎 進	5,000
学部14回	松井 三郎	5,000	学部21回	永井 雅律	5,000	学部31回	黒野 浩司	20,000	短大6回	清水 紘一	10,000
学部14回	渡邊 慶孝	5,000	学部22回	竹澤 喜孝	5,000	学部31回	西能 徹哉	5,000			
学部15回	松田 弘	6,000	学部23回	平方 睦男	5,000	学部34回	川口 一司	5,000			
学部18回	岡 正司	5,000	学部25回	飯塚 修	5,000	学部40回	新川 兼史	5,000			

講演会・新年会報告

代表幹事 林 明宏(学部28回)



山本康二講師

年始の恒例行事である講演会・新年会は2026年1月31日(土)に富山県赤坂会館にて開催されました。今回の講師は、学校法人河合塾で教育活動をされてきた山本康二氏(学部32)でした。演題は「新年会で考えてみたい、富大経済学部と同窓会にできること～少し未来にどうなっていたいか～北陸の大学はこの先どうなる～」でした。活発な質疑応答が行われ、出席者どうしが「身に迫る思い」を共有していました。講演内容の詳細や参加者氏名につきましては越嶺会本部会報『越嶺会報-第102号』の「支部・各回だより」(12ページ)をご覧ください。



永井副会長の乾杯の音頭で新年会がスタート

バーディー会<61回>報告 次回<62回>のご案内

世話人 石川 富洋(学部25回)

第61回バーディー会は、2026年4月16日(木曜日)、紫カントリークラブあやめ36西コース(千葉県野田市)にて開催されました。

当日は小雨予報でしたが、参加者の熱意が天に届き晴天微風の清々しいゴルフ日よりとなり、総勢12名が優勝目指しスタートしました。シニア向けで良いスコアが出るコースと前評判でしたが、途中の林・池・バンカーと戯(だからゴルフは楽しい)苦戦が続ぎ、終盤戦まで優勝争いが纏れる熱戦となりました。

結果は

○優勝・ベスグロ 石川 富洋(25回)

○準優勝 宮村 敬治(30回)

【今回はグロス・ネットとも同スコアで、大会規定により年齢で順位を決定】

プレー後の表彰式兼懇親会は、前回優勝・西能(31回)さんの乾杯で始まり、和やかな雰囲気の中久しぶり参加・新川(40回)さんを皮切りに全員が一言スピーチで自らのプレーを振り返り、交流と親睦を深めました。



前例左から：石川富洋(25)、石黒俊雄(19)、西能哲哉(31)、今井修一(19)、福田哲郎(18)、前田昭夫(27)
後列左から：新川兼史(40)、宮村敬司(30)、村山修(25)、飯塚修(25)、野村邦雄(18)、江藤隆典(21)

第62回バーディー会のご案内

日時：2026年10月1日(木曜日)

会場：鎌ヶ谷カントリークラブ(千葉県鎌ヶ谷市)

次回は4組16名で開催します。若手会員の参加を御待ちしています。

【連絡先】〈世話人〉

石川富洋(学部25回)

090-8946-7152

ishikawa721ti@docomo.ne.jp

eワイン会報告<第40回> 次回<第41回>のご案内

世話人 村山 修(学部25回)

第40回「eワイン会」は、2026年4月4日(土)正午より、『東京ミッドタウン3階 FLOWS GRILL BAR』(中央区八重洲)にて、総勢12名の参加があり、賑やかに開催されました。

当店は Grill 料理で高評価を得るレストランバーで、東京駅直結のアクセスが良い東京ミッドタウンにあります。

参加者から近況、趣味、仕事、グルメやお酒、等の話題があり、久方振りの同窓や同期との再会、懇親を楽しまれました。

美味しい料理とフリードリンク(ビール、ワイン、ウイスキー、ソフトドリンク)に満足しつつ親睦交流も大いに進み、あっという間に2時間強が過ぎ、記念写真の撮影後、無事散会しました。

次回(41回)の開催のご案内

日時：2026年10月3日(土)正午から2時間程度

会場：吉池食堂 台東区上野3-27-12御徒町吉池本店ビル9F

JR御徒町駅北口徒歩1分 Tel:050-5592-6972

料理：日本食コース 飲み放題

会費：男性6,000円 女性4,000円

関東越嶺会の皆様、是非お気軽にご参加ください。



〈次回会場〉吉池食堂



(公式Webページより)

【連絡先】〈世話人〉村山 修(学部25回)

090-4241-5561

samumu1925@ezweb.ne.jp

〈副世話人〉長岡 恵子(学部58回)

〈第18回〉名所歴訪会 【令和8年春のイベント報告】 墨堤花見・浅草神谷バーと江戸前寿司

代表世話人 長谷川 健郎(学部18回)(2026年5月まで)

第18回名所歴訪会は、2026年3月27日(金)に浅草花見を行いました。参加者は、野村邦雄(18)、福田哲郎(18)、長谷川健郎(18)、今井修一(19)、宇波浩(24)、飯塚修(25)、宮下佳蔵(25)、村山修(25)、森秀貴(28)の合計9名でした。

幸い好天に恵まれ、11時にメトロ浅草駅前の「神谷バー」前に時間通りに全員が集合し、名物「電気ブラン」を1杯飲み、軽く懇談しました。

その後、隅田川を渡り、飯塚修さんの勤務地だったアサヒビール本社を横目にして、墨堤桜並木を散策しました。桜は満開には今ひとつでしたが、十分お花見を満喫できました。

墨堤通りの途中、「向嶋芸妓茶屋」に寄りました。昨年は雨のため閉店されていたが、今年は運よく向嶋の若い芸妓さんの接待を受けることが出来ました。

墨堤のあとは、浅草に戻り江戸前「常寿し」でランチをともし、和やかに楽しく懇親を深めました。同じ富山大学経済学部卒の絆を確認しながら、同窓の誼の有難さをつくづく感じた、いいひと時でした。

尚、次回イベントから世話人を交代します。長谷川健郎(18)は、妻の介護が始まり、また相続業務の多忙と、国家試験の勉強で、申し訳ございませんが、世話人を森秀貴さん(28)に引継ぎします。森秀貴さんは、横須賀市生まれ育ちなので、横須賀・横浜・湘南などベイエリアを中心に、素敵な企画が期待できます。

第19回名所歴訪会は、現在企画中です。開催時期は未定です。



芸妓さんを囲んで参加者

【連絡先】

〈世話人〉森 秀貴(学部28回)

the_morih1954@yahoo.co.jp

関東越嶺会の運営及び構想について ～各回幹事会(6月20日)を振り返って～

代表幹事 林 明宏(学部28回)

当会の運営にあたり、役員・幹事による会議は、議案書の事業報告・事業計画には、6月に各回幹事会、10月に役員会が記載されています。総会前の準備として、各回幹事会では議案の取りまとめ、事前打ち合わせとして5月に五役会(各回常任幹事を除いた役員で構成、今回は9名出席)を開催し、直面する課題について話し合っ、各回幹事会に提案する形となっています。

各行事の計画や予算、課題解決の方向性を決める過程は、これまで会報の記事等では掲載されてきませんでしたが、今回はその一部を各回幹事会の報告書からお伝えしたいと思います。皆さまに当会の活動方針の決定プロセスを少しでも理解していただければ幸いです。

各回幹事会(12名出席)の報告書を作成するにあたり、まず録音された音声にAIによりテキスト化し、そこからAIを使って網羅的に項目と内容を整理しました。録音及びAIのオペレーションは山本康二副代表幹事に担っていただきました。ただAIそのままだでは表示が重複したり、順序や表現が分かり辛い、記載漏れがあったりしたので、私のほうで、自身のメモ、記憶、録音の再生、一部出席者へのヒアリングにより整理し、修正・加筆しました。

以下、報告書(全5ページ)からの抜粋です。詳細は省略されている部分があります。

##概要-本会の現状課題と方針を確認し、費用見直し、講師対応ポリシー整備、参加者拡大施策、ガバナンス再構築(役員体制の一部刷新)、直近イベントの準備を討議・決定した。

◇重要な決定(INDEX)

-東京富山県人会連合会関連費及び新聞広告の方針

-2026年度予算を修正-講師対応-情報共有の強化-意思決定プロセ

スの改善-実務作業計画

◇討議・決定事項

##予算と費用の見直し-必要なものは継続し、今後不要と判断されるものは削減-近年の赤字体質から脱却を図る

-会費収入の増加手立てを図る-収支マネジメント

→イベント単価・運営コストの簡素化、損益の可視化など

繰越金は組織の持続的な活動を維持するための備えと位置づける

##講師関与方針→大学教員のコンプライアンスの確認など

##会員(行事出席者)増加策とコミュニケーション

-現状課題→会費納入率向上へ卒年・地域のキーパーソンを同定、当

会の存在認知向上へ卒業時・地域異動時に明確に案内

-デジタル基盤→メール・グリスを活用した行事の案内

富大アルムナイ・プラットフォームの試用

-同意管理と個人情報保護

-オンライン会議環境の整備-会報→情報公開の手段

-成果目標を明確化

##ガバナンスおよび人員配置

-特定の個人への業務の集中から協働体制へ、職務分掌

-意思決定プロセスを明確化-最新役員人事(会報2ページ)

-情報公開・共有 ##今後のイベント(会報2ページ)

##今後の運営上のリスクと懸念 ##未解決の課題

##対応事項→10項目、担当責任者を決め一部実行中

(追記)・2027年初頭の講演会新年会の講師の人選

・2030年の100周年記念企画の実行委員会

関東越嶺会会員の皆さまへ

会長 飯塚 修(学部25回)

若手会員の同期会開催を応援します!

若手会員の方から、同期であってもなかなか横のつながりができていない、というご意見を頂戴しました。そこで、関東地区若手会員(学部31回以降、短大20回以降、大学院1回以降)が同期会を今後開催された場合、関東越嶺会より支援金を支給します(1開催につき20千円を限度、3名以上であること、前後の卒回合同可)。

〈例〉4名-16千円→16千円支給 5名-25千円→20千円支給

〈報告内容〉レポート、参加者名、会の様子・領収書の写真

会報への寄稿募集しています

リレー雑記帳及び寄稿の原稿を募集しています。ご自身の学生時代の思い出や四方山話などをお待ちしています。

役員・各回幹事を募集しています

関東越嶺会運営のサポートをしていただける方、いらっしゃいませんか。最近では、長年に渡り会運営を支えていただいた役員の方々の高齢化等で先細り状態、現状は少数の方で支えられています。自分を育ててくれた母校富山大学同窓会へボランティア精神を投入していただませんか。特に学部35回以降の方々にお願いします。まずは「常任幹事」をやっていただけませんか。常任幹事は年間2回の会議がありますが、日常の事務等はありません。人生100年とされています。同窓会も大いに楽しみましましょう!

【報告先・連絡先・原稿送付先】

〈代表幹事〉林 明宏(学部28回)

090-4886-0327 utanokami682@gmail.com

五福会開催報告<第46回>

会長 西垣 栄一(学部28回)



中西講師

第46回五福会(4学部OB交流会)は2026年5月13日(水)、富山県赤坂会館にて開催され、経済;11名、工;13名、薬;2名、理;1名の計27名が参加した。

今回は、一般社団法人ソーシャルユニバーシティ主席研究員の中西憲幸氏(1973年薬学部卒)を講師にお迎えし、「医薬品費の適正化と患者負担の見直し」をテーマにご講演いただいた。

講演では、増加を続ける医療費の中でも特に伸びが大きい薬剤費(10兆円)に焦点が当てられ、医療費全体48兆円の中で薬剤費抑制が喫緊の課題であることが示された。OTC類似薬の保険給付見直しでは、市販薬で対応可能な軽症にまで保険が適用されている現状を踏まえ、OTCと同成分の77成分を対象に通常の1〜3割負担に加えて、薬剤費25%の追加負担を導入する方針が説明された。

さらに、PPI(胃薬)3成分のOTC化に代表されるスイッチOTCの拡大がセルフメディケーション推進に寄与している点、リフィル処方箋制度が慢性疾患患者の受診回数を減らし、外来混雑緩和や医師の働き方改革にもつながることが紹介された。

また、令和8年6月から先発品選択時の追加負担が薬価差の1/2へ引き上げられる新制度についても触れられ、薬剤費適正化と負担の公平化を図る政策の全体像が整理された。

講演後の質疑応答では多くの質問が寄せられ、参加者の関心の高さがうかがえるとともに、医療制度への理解を一層深める有意義な機会となった。



会場の様子

次回(第46回)のご案内

日時: 2026年11月11日(水) 18時〜20時
会場: 富山県赤坂会館
講師当番: 雪紋会(理学部)

eトモ会開催に向けて

若手会員の集いの場として年2回のペースで開催してきましたeトモ会は、2024年1月31日(水)(第29回)以降、現在まで催すことができませんでした。召集の役目を担う方々の転勤などが影響しました。仕切り直しになりますが、新たな世話人体制にて第30回eトモ会開催の日時、会場を調整してまいります。相互の情報交換にはメール、LINEを活用していく予定です。日時、会場が決まり次第、告知、連絡致します。

【連絡先】(世話人) 山本 康二(学部32回)

koji.yamamoto1106@gmail.com

(副世話人) 井上 瑛晶(学部63回)

a.inouewzz@gmail.com

リレー雑記帳 第22回

「少し未来の同窓会」山本 康二(学部32回)

【はじめに】

今年の新年会で講演させていただく機会を得た。テーマは「新年会で考えてみたい「富山大学経済学部と同窓会にできること」」。当日の様子は、越嶺会報第102号に記載がある。

本稿では、雑記帳ということで、自由な考えを綴らせていただく。

私は1984年卒。今年3月まで、大手予備校で職員として42年間勤務した。4月からは神奈川県立高校の職員室教員のアシスタントに携わっている。世の中をよりよくするためには、教育が重要な要素と考えている。いつも心の中に「教育の力は無限大」と信じ行動している。

【森口学部長の卒業式式辞に感動】

式辞全文は、越嶺会報第102号を参照いただきたい。一部を拾わせていただくと「新しい時代に対応できる力を身につける。新しい学びへの挑戦に大学を活用してほしい。」

「卒業生二万六千名の先輩が新卒の皆さんの味方となる。」

と、大学を軸としたネットワークの魅力・大切さを話されたと理解した。私の新年会講演の際も、唐渡先生に伺った「先輩たちの今の仕事を聞かせてもらう場面」があるといいな、とのお考えも紹介させていただいた。大学は、時代に合わせた変化に対応しながら、卒業生を支えると共に、卒業生に期待している、と理解する。

【少し未来の同窓会を考える】

今、役員会や幹事会の際に、若手会員の関東越嶺会への参加促進をどの様にすべきかとの意見交換が、活発に行われるようになった。関東越嶺会のまもなく100年になる歴史に敬意を払う一方で、時代に合わせた変化も大切になると考える。本件の議論は、今後の継続的な会合の中で深掘りしたい。

紙面では、個人の考えと、ある大規模大学の事例のひとつを紹介する。同窓会は、まずは在校生・卒業生を応援する活動を中心に据えるべきだと考える。私は常に「教育の力は無限大」を判断基準にしたい。

100周年を機に、同窓会=校友会の「ビジョン」と「行動指針」を策定した関西の大学がある。

関東越嶺会風には書き直すと、「ビジョン」=未来を生み出す、富大経済のぎずな。応援しよう、個のかがやきを。「行動指針(一部のみ)」=未来を信じ挑戦し、自らのボーダーを超える。関東越嶺会員としての誇りを持ち、大学の価値向上に寄与する。何か参考になるのではないかな。

【まとめ】

2030年に100周年を迎える関東越嶺会。その時、森口学長の式辞の様に、「新しい時代に対応できる力」「卒業生の先輩が新卒者や在学生の味方となる」ことができているかが、問われると考えながら、日々精進したい。



*写真は、今も学生会館前にある、ロダンの「考える人」やミレーの「種を蒔く人」「落穂を拾う人」の彫刻レプリカ。皆さんの記憶に刻まれているのでは。

関東越嶺会会報 65号 2026年7月31日 発行

〈発行人〉飯塚 修 〈編集人〉林 明宏

〈DTP・印刷〉株式会社富士印刷 富山市神通本町2丁目1-15

代表取締役 舟崎 友晶(学部31回)